

- 調査対象 全国の事業所向け（B to B）サービス「ASKUL」に登録している事業所
- 調査方法 インターネット調査
- 有効回答数 1,822事業所
- 調査時期 2021年11月30日～12月6日

世の中を読むデータ

## 昨年末、年末年始の挨拶回りを減らす(中止する)予定だった事業所は **69.8%**

一昨年から昨年にかけて、それまでは当たり前に行なわれてきたことが、新型コロナウイルスの感染拡大により、見直しを迫られたり、最悪の場合、中止せざるを得ないといったケースが多々みられた。それは、ビジネスの世界においても例外ではない。

（中止した）」と回答した事業所の合計が、2020年は73.1%、2021年は69.8%となっている。コロナ禍にあって、感染拡大防止の意識が働いたためか、7割前後の事業所が、減らす、または中止の意向を持っていたことがわかる。年賀状などを減らす（無くす）

ことにコロナ禍がどの程度影響しているのか本調査の結果から窺い知ることはできないが、日本の伝統文化に裏打ちされたビジネス上の慣習も見直さざるを得ない局面にきているようだ。  
（インテリジェンスバリューコーポレーション株式会社 岩村克俊）

年賀状などは減らす（無くす）予定 .....**37.5%**

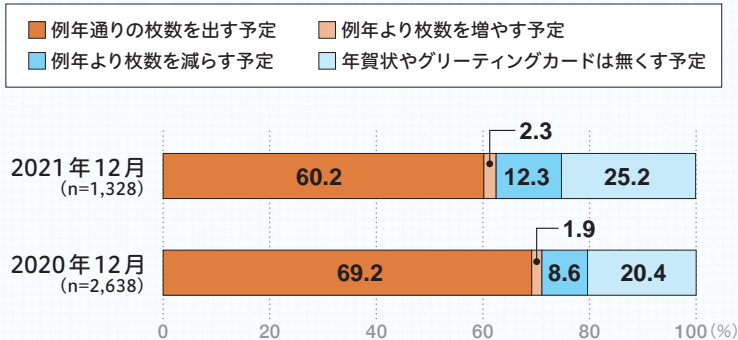
あなたの勤め先では、昨年末、年賀状などを取引先に出しただろうか。

2020年と2021年の12月に、年賀状やグリーティングカードを取引先に出す予定の有無について尋ねたところ、「例年通りの枚数を出す予定」と回答した事業所は、いずれの年も60%を超えている。一方で、「例年より枚数を減らす予定」、「年賀状やグリーティングカードは無くす予定」の合計値は、2020年の29.0%に対し、2021年は37.5%と増加している。

挨拶回りを減らす予定 .....**34.7%**  
挨拶回りを中止する予定 .....**35.1%**

同様に、年末年始の挨拶回りについては、「例年より挨拶回りを減らす予定（減らしている）」、「年末年始の挨拶回りは中止する予定

あなたのお勤め先では、年賀状やグリーティングカードを取引先に出す予定ですか



あなたのお勤め先では、年末年始の挨拶回りをする予定ですか

